

【設立の経緯】

2011.10.14

「みんなのエネルギー・環境会議 広島」実行委員会
設立（県内各地のNGO（市民団体）と個人に呼び掛け設立）



2012.1.29

「みんなのエネルギー・環境会議 広島」開催
（これからのエネルギーや暮らしのあり方について、
広島に住む市民が考え、話し合う場として開催）



2012.3.3

「みんなのエネルギー・環境会議 広島」
シェアリングイベント開催

（「みんなのエネルギー・環境会議 広島」で感じたこと
を共有し、今後へつなげることを目的として開催）



2012.4.22

「広島連塾Sus☆テラス（任意団体）」設立
（「みんなのエネルギー・環境会議 広島」開催のために
集まったNGO（市民団体）と個人により設立）

～ Message ～



代表 安藤 志保
（ネットワーク『みどりのほらっば』代表）

地球規模で限られた資源を競い合
いお金に替えてきたこれまで。地
域にある資源を分かち合い大切に
する暮らしへのシフトを広島から。



副代表 落合 真弓
（ごみ5R推進本舗 代表）

イマジン、あなたが望む未来を語り
合い、より具体的にまちのビジョン
を描き、ワクワクドキドキする場を
ご一緒に創っていきましょう。



副代表 薦田 直紀
（環境カウンセラー）

思いのこもりすぎた組織名の発案者とし
て、「Sustainability」が、広く市民権を
得られるように、主体的に関わります。
最近のお気に入りの言葉は「知足（足る
を知る）」。地に足をつけて…。



事務局長 大西 康史
（未来の子 共同代表）

皆様とともに、
本気で社会を変えたいと思います！
ぜひ、ご一緒しましょう！

（連絡先）

〒730-0802

広島市中区本川町2-6-11
第7ウエノヤビル6F

TEL/FAX：082-231-6965

E-mail：sus_terrace@yahoo.co.jp

【ホームページ】

<http://sus-terrace.jimdo.com/>

<Ver. 2012.7>

Hiroshima for Sustainability

広島連塾Sus☆テラス

目指すもの

広島県内で『脱温暖化』や『食とエネルギーの
地産地消』を『まちづくり（地域活性化
化）』の視点から考え、行動する市民団体の
ネットワークと協働の場とし、
広島を【持続可能で、次世代の希望があふれ
る地域（Hiroshima for Sustainability）】
とすることをめざす。

（名称の由来）

Sus☆テラスは「Sustainability」実現に思いを寄せる同志の
「気軽に踏み入れることができる場」。
連塾は江戸時代後期の高名な儒学者・詩人の菅茶山（福山市神
辺）が開いた廉塾にちなんで命名、「水は方円の器に従い人は
善悪の友による」ということわざを表した「方円の手水鉢」
（廉塾に現存）にあやからうというもの。

【当会の特徴】

多くのNGO（市民団体）と個人が参加しています。

つまり、
「Hiroshima for Sustainability」実現のために、
つながった人脈、専門性、経験、情報網…
そして、

“本気の思い”があります。

これにより、
「社会的影響力（社会を変える力）」のある
活動を実施・展開・実現していきます！

第1期

(2012~13年)

「目指す社会の姿」と
「その実現方法」の
“議論・検討”

第2期

(2014~18年)

「目指す社会」と
「現状」との
“比較評価”

「課題」と
「解決策」の
“社会提案・政策提言”

第3期

(2019年~)

「社会提案・
政策提言」の
“実現”

Hiroshima
for
Sustainability
の実現

考える

Hiroshima for Sustainability づくりプロジェクト

伝える

「Hiroshima for Sustainability」実現に大切な情報の収集 & 発信（メールニュースなど）

学習会（セミナー）・研修・視察（エコツアー）などの実施

サスメディア プロジェクト

「成功事例」の“創出”

「成功事例」とは…
「Hiroshima for Sustainability」に
つながる“先進事例・参考事例”

「成功事例」の
県内各地への“波及”

成功事例創出&波及 プロジェクト

創る

「成功事例創出」
に向けた“準備”

「成功事例」の例
NGOと自治体の協働
により、「化石燃料
ゼロ宣言」を行い、
その実現に取り組ん
でいるヴェクショー
市（スウェーデン）
のような事例を想定